



■学術論文■

[総説]

福田健児, 垣淵正男 (2006) 特殊部位損傷の処置法 鼻, 耳介. 形成外科, 49 (増刊), S89-S93.

[原著]

Oyama, T., Nishimoto, S., Ishii, N. and Hosokawa, K. (2006)
Soft palate mucosal adhesion as a preparation for Furlow's double-opposing
Z-palatoplasty. *Plast. Reconstr. Surg.*, 118, 469-475.

Nishimoto, S., Oyama, T., Nagashima, T., Shimizu, F., Tsugawa, T.,
Takeda, M. and Toda, N. (2006)
Gradual distraction fronto-orbital advancement with 'floating forehead'
for patients with syndromic craniosynostosis. *J. Craniofac. Surg.*, 17, 497-505.

■学会発表■

[指定講演]

垣淵正男 (2006) 形成外科の現状と課題. 第22回九耳会, 2.9, 大阪.

垣淵正男 (2006) 各種の創傷に対する対処法. 第3回兵庫県創傷治癒研究会, 3.10, 神戸.

垣淵正男 (2006) 眼窩ブローアウト骨折の診断と治療. 第23回大阪形成外科医会総会, 3.21, 大阪.

垣淵正男 (2006) 形成外科におけるマイクロサージャリー: 20年間の経験.
兵庫県マイクロサージャリー研究会, 5.25, 神戸.

西本 聡 (2006) 頭蓋骨早期癒合症に対する治療. 第2回阪神形成外科セミナー, 6.8, 大阪.

垣淵正男 (2006) 耳鼻咽喉科と形成外科の関わり. 阪神耳鼻咽喉科医会, 6.10, 大阪.

垣淵正男 (2006) 眼瞼・眼窩の形成手術について. 第5回大阪眼科医会 (すだちの会), 7.1, 大阪.

垣淵正男 (2006) 耳介・外鼻の外傷・先天異常の治療. 平成18年度阪大耳鼻科開業医会, 9.2, 大阪.

垣淵正男 (2006) 形成外科領域における外傷. 平成18年度伊丹市医師会産業医研修会, 9.30, 伊丹.

垣淵正男 (2006) 日常診療で遭遇する創傷の扱いについて. 宝塚医師会学術講演会, 12.9, 宝塚.

[シンポジウム等]

河合建一郎, 久保盾貴, 升岡 健, 波多祐紀, 吉村友希, 大崎陽子, 矢野健二, 細川 互, 飯沼義博, 大西裕満 (2006) 甲状腺眼症の治療について. (シンポジウム) 第 17 回義眼床手術研究会, 2.11, 神戸.

垣淵正男 (2006) 形成外科における自家組織移植について.

平成 18 年度第 1 回兵庫医科大学医学会学術講演会, 7.14, 西宮 (兵庫医科大学).

[一般講演]

河合建一郎, 細川 互, 矢野健二, 久保盾貴, 波多祐紀, 吉村友紀, 飯沼義博 (2006) 当科における甲状腺眼症手術 23 例の検討. 第 49 回日本形成外科学会総会・学術集会, 4.12-14, 岡山. (抄録集, 270, 2006.)

福田健児, 垣淵正男 (2006) 眼瞼痙攣に対する当科の治療経験. 第 49 回日本形成外科学会総会・学術集会, 4.12-14, 岡山. (抄録集, 271, 2006.)

大山知樹, 西本 聡, 戸田直歩, 石井信行 (2006) 片側唇顎口蓋裂における新しい術前顎矯正装置. 第 49 回日本形成外科学会総会・学術集会, 4.12-14, 岡山. (抄録集, 295, 2006.)

妻野知子, 福田健児, 門脇未来, 河合建一郎, 西本 聡, 垣淵正男 (2006) ゴアテックススーチャーを用いた眼瞼吊り上げ術. 第 25 回兵庫県形成外科医会研究会, 5.20, 神戸.

門脇未来, 岩崎明日香, 浅田裕司 (2006) 上下眼瞼広範不全断裂に対し, 縫合し救済し得た一例. 第 86 回日本形成外科学会関西支部学術集, 6.17, 大阪. (抄録集, 25, 2006.)

木矢孝一郎, 浅田裕司, 岩崎明日香, 門脇未来 (2006) 下肢悪性腫瘍における膝窩リンパ節. 第 86 回日本形成外科学会関西支部学術集, 6.17, 大阪. (抄録集, 31, 2006.)

大崎陽子, 西本 聡, 大山知樹, 戸田直歩 (2006) Organoid nevus syndrome の二例. 第 86 回日本形成外科学会関西支部学術集会, 6.17, 大阪. (抄録集, 37, 2006.)

河合建一郎, 西本 聡, 福田健児, 門脇未来, 妻野知子, 垣淵正男 (2006) bm-PRP(bone marrow-Platelet Rich Plasma) を用いて治療した仙骨部放射線潰瘍の一例. 第 20 回神戸形成外科集談会, 8.26, 神戸.

西本 聡, 大山知樹, 河合建一郎, 福田健児, 垣淵正男 (2006) 骨髓液 (bm-PRP) を用いた骨移植を行わない顎, 歯槽裂骨架橋. 第 9 回日本組織工学会, 9.7-8, 京都. (抄録集, 104, 2006.)

西本 聡, 大山知樹, 河合建一郎, 福田健児, 門脇未来, 妻野知子, 垣淵正男 (2006) 骨髓液を濃縮した多血小板血漿 (bm-PRP) の有用性. 第 15 回日本形成外科学会基礎学術集会, 10.12-13, 埼玉. (抄録集, 75, 2006.)

河合建一郎, 西本 聡, 福田健児, 門脇未来, 妻野知子, 垣淵正男 (2006)
複数回の遊離組織移植手術を行った頭頸部腫瘍症例の検討.
第 33 回日本マイクロサージャリー学会学術集会, 10.27-28, 奈良. (抄録集, 130, 2006.)

門脇未来, 福田健児, 垣淵正男, 西本 聡, 河合建一郎, 蔭山晶子, 妻野知子 (2006)
ラップ療法により感染が遷延したと思われた症例. 第 26 回兵庫県形成外科医会研究会, 11.11, 神戸.

福田健児, 垣淵正男, 西本 聡, 門脇未来, 妻野知子 (2006)
PTFE 糸を用いた眼瞼つり上げ術.
第 24 回日本頭蓋顎顔面外科学会総会・学術集会, 11.16-17, 長崎. (抄録集, 115, 2006.)

西本 聡, 大山知樹, 大崎陽子, 吉村友希, 福田健児, 河合建一郎, 門脇未来, 妻野知子, 垣淵正男 (2006)
眼窩側方径拡大と骨延長術による Fronto-Orbital Advancement.
第 24 回日本頭蓋顎顔面外科学会総会・学術集会, 11.16-17, 長崎. (抄録集, 135, 2006.)

Kenji, F. and Masao, K. (2006) Serial suture technique for double eyelid blepharoplasty.
The 10th International Congress of Oriental Society of Aesthetic Plastic Surgery,
11. 23-25, Shanghai, China.

Masao, K., Soh, N., Kenji, F., Miki, K. and Tomoko, T. (2006)
Correction of the deviated nose by partial osteotomy combined with
dorsal cartilage graft and septoplasty.
The 10th International Congress of Oriental Society of Aesthetic Plastic Surgery,
11. 23-25, Shanghai, China.

門脇未来, 妻野知子, 蔭山晶子, 河合建一郎, 福田健児, 西本 聡, 垣淵正男 (2006)
頬骨・眼窩底骨折および術後の難治性三叉神経痛 5 例についての検討.
第 87 回日本形成外科学会関西支部学術集会, 12.2, 奈良.

妻野知子, 門脇未来, 河合建一郎, 福田健児, 西本 聡, 垣淵正男 (2006)
放射線治療後の気管再建に bm-PRP (骨髄多血小板血漿) を併用した一例.
第 87 回日本形成外科学会関西支部学術集会, 12.2, 奈良.

西本 聡, 河合建一郎, 福田健児, 大山知樹, 垣淵正男, 門脇未来, 妻野知子 (2006)
放射線照射による創傷治癒障害に対する骨髄多血小板血漿 (bm-PRP) を用いた治療.
第 36 回日本創傷治癒学会, 12.4-5, 東京. (抄録集, 72, 2006.)